

Stage Up

2005年 **夏** 季 号

(7・8月合併号)
生涯学習情報誌
ステージ・アップ
通巻 No. 142



①



③



②



④

- ①「傾聴ボランティア養成講座」で、班ごとにロールプレイ（役割演技）を体験
- ②250人が集う「モーツァルトの旅あまた」の講座。映像と音楽、丹念な解説が受講生をひきつける
- ③企画から運営まで市民が手がけたワークショップ「三味線音楽と江戸文化」の講座風景
- ④多摩川の源流を訪ねる「川崎学Ⅳ」の受講生。山梨県丹波山村で野外実習

市民の学びと活動の場に

市民自治の発展へ

ある日の午後、開け放されたドアの向こうから、活発に意見を交わす声が聞こえてきます。今日も、午前中の講座のあとに続く市民による自主企画・ワークショップが行われています。そのテーマは「介護利用者の共感的理解とヘルパーの役割」。高齢者への理解を深め、老化予防と老人力を高める援助のあり方について体験等を例に話し合っています。12回のワークショップを通して、高齢者の尊厳をどう保つか、という今日的で喫緊の課題を、熟年の方も加わって自分の課題として捉え学んでいます。参加している方々の熱い思いや意欲が伝わってきます。

平成17年度の前期、かわさき市民アカデミーで開設された13コースの自主企画・ワークショップは、テーマの設定から運営まで、市民の方が実施しました。活力ある地域社会の創造を目指し、地域社会に貢献し市民自治の発展に繋

げるために開設しているアカデミーは、今、市民運営へと大きく変わろうとしています。

豊かな地域資源を生かして

アカデミーで学んでいる人は、昨年度の前期・後期合わせて延べ約5000名にのぼります。また、修了後に地域福祉活動や環境・自然保護活動などを行っている団体は40を数え、約800名がこれに参加しています。この他に、川崎にはたくさんの方々の市民活動団体やボランティア団体、NPOがあります。また、学術的で専門的な知識や能力、経験やノウハウをもった人材もたいへん豊富です。当財団では、美術館や博物館の収蔵品、貴重な建造物などの豊富な財産資源と人的資源を結び、市民が多様な文化・芸術活動や地域づくり、街づくりに参画できるよう取り組んでまいります。

川崎市生涯学習財団 理事長 河野 和子

かわさき市民アカデミー2005年度後期講座

No.	コース名	講座名	講師名	曜日	開始時間	会場
1	人間の思想Ⅰ	日本人の死生観を問う(その2)	哲学者 山科 三郎ほか	月	10:30	1
2	社会の思想Ⅰ	東アジアの国際政治史	東京大学教授 平野 聡	月	10:30	1
3	ボランティアⅠ	自然体験活動 身近な自然を安全に案内できる技術と手法	NPO法人 国際自然大学校	月	13:30	1
4	美術Ⅰ	画家マネをめぐって—古典と近代の対話—	美術評論家 末永 照和	月	10:30	5
5	音楽Ⅰ	オルガン文化論～パイプオルガンとその音楽の歩み	音楽評論家 丹羽 正明	月	13:30	5
6	歴史	江戸の政治改革	東京大学教授 藤田 覚	火	10:30	1
7	みどり学Ⅰ	みどり学 園芸編(2)	樹木医 石井 誠治ほか	火	10:30	1
8	人間の思想Ⅱ	道元を読むⅡ	東京大学名誉教授 森本 和夫ほか	火	10:30	1
9	社会福祉	介護福祉における高齢者と家族と専門職—それぞれの立場と課題	山梨県立大学助教授 横山 貴美子ほか	火	10:30	1
10	社会の思想Ⅱ	大量消費時代をこえて～現代人の生き方を考える	駒澤大学教授 瀬戸岡 紘	水	10:30	2
11	文学	夕暮れの文学Ⅱ	筑波大学名誉教授 平岡 敏夫	水	10:30	1
12	ボランティアⅡ	傾聴ボランティア養成～高齢者の傾聴を中心に	NPO法人 ホールファミリーケア協会	水	10:30	1
13	川崎学Ⅳ	川崎の自然(秋冬)と歴史—川崎学入門	桜葉林大学名誉教授 三島 次郎ほか	水	10:00	1
14	川崎学Ⅱ	市民活動の現場から考える川崎	川崎地方自治研センター 三浦 伸也ほか	水	13:30	1
15	暮らしの中の科学	エネルギーと公害	東京大学名誉教授 東 昭ほか	木	10:30	1
16	映像	フォトジャーナリズムの現場から	フォトジャーナリスト 江成 常夫 フォトジャーナリスト 本橋 成一ほか	木	10:30	1
17	生活と環境	持続可能な環境づくりのためのモニタリング	武蔵工業大学助教授 田中 章ほか	木	10:30	1
18	音楽Ⅱ	モーツァルトの旅あまた(その2)	日本モーツァルト研究所所長 海老澤 敏	木	10:40	2
19	美術Ⅱ	アル・ヌーヴォーの魅力—モリスからクリムトへ—	女子美術大学名誉教授 子安三喜男	木	13:30	2
20	メディア	時代を彩った名コピーたち	ジャーナリスト 鷲巢 力	金	10:30	1
21	みどり学Ⅱ	みどり学 自然編(2)	樹木医 石井 誠治ほか	金	10:30	1
22	高齢者福祉	高齢者の自立と尊厳—自分を知り、自分を変える	長崎純心大学教授 一番ヶ瀬康子ほか	金	10:30	1
23	川崎学Ⅰ	資料が語る川崎の歴史	法政大学名誉教授 村上 直ほか	土	10:00	7
24	ボランティアⅢ	国際協力と私たち PART2	NPO法人 開発教育協会	土	10:30	1
25	川崎学Ⅲ	かわさきの景観・風景を市民の視点で考える	市民まちづくり講座委員会	土	13:00	1
A	夜間講座	養生の思想—西洋と東洋	山梨大学教授 寺崎 弘昭	月	19:00	3
B	夜間講座	殿名から見た現代歌舞伎俳優たち	演劇評論家 山本 健一	水	19:00	4
C	夜間講座	藤沢周平(風)・山本周五郎(流)	評論家 佐高 信ほか	木	18:30	6
D	夜間講座	イラク・日本・そしてアジア～ノンフィクションの現場を歩く(2)	ライター 鎌田 信ほか	木	19:00	2
a	特別講座	ランドスケープと野鳥の生態	東京ランドスケープ研究所 小林 治人ほか	金	13:30	1
b	特別講座	健康で生き生きと暮らす～老化と身体運動	中央大学名誉教授 西谷 明子	土	10:30	1
c	特別講座	京都学への招待～洛中の「むかし」と「いま」を探る	前玉川大学講師 村井 守	土	13:30	1

(会場) 1:生涯学習プラザ 2:新百合21ビル 3:中小企業・婦人会館 4:中原市民館 5:高津市民館 6:リパーク 7:市民ミュージアム

05年度後期 市民自主企画ワークショップ一覽

No.	関連するコース名	講座名	講師名	曜日	開始時間	会場
1	人間の思想Ⅰ (人間学)	〈こころ〉の時代がやってきた。	元東京大学教授 牧 稯名 法政大学講師 山下 大厚	月	13:15	1
2	社会の思想Ⅰ (政治・国際)	近現代中国の政治思想	東京大学名誉教授 近藤 邦康	月	13:15	1
3	歴史	日本史を変えた人物列伝	ジャーナリスト 西島 建男	火	13:15	1
4	人間の思想Ⅱ (人間学)	とらわれない、こだわらない生き方を考える(2)	元東京大学教授 牧 稯名 東京大学名誉教授 森本 和夫	火	13:15	1
5	社会福祉	地域福祉—福祉のまちづくりと高齢者の住環境—	建築家 連 健夫	水	13:15	1
6	文学	川崎の文学を読む	文学研究者 和田あき子	水	13:30	1
7	美術	19世紀の美術Ⅱ(レアリスム以降の画家たち)	美術評論家 末永 照和	水	13:30	2
8	社会の思想Ⅱ (経済)	低成長時代の日本経済の展望—2	東京大学教授 伊藤 正直	木	10:00	1
9	社会の思想Ⅰ (政治・国際)	ポスト・デモクラシーとは何か—市民の側の問題として	東京大学名誉教授 篠原 一	木	13:30	1
10	生活と環境	持続可能な社会をめざして～環境とより豊かな生活の調和	神奈川大学助教授 松本 安生	木	13:15	1
11	音楽Ⅰ	オペラ名曲の旅	成城大学名誉教授 戸口 幸策	木	13:15	2
12	音楽Ⅱ	日本音楽の歴史と文化—江戸庶民の衣食住	元国立音楽大学教授 竹内 道敬	木	13:15	2
13	高齢者福祉	高齢者の理解と援助—人生を見つめる	長寿社会文化協会 水野 嘉女	金	13:15	1

申し込み方法

かわさき市民アカデミーは市民が生涯にわたる学習と社会参加を通じて積極的に生きることを支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のための学習機会を提供しています。市民の主体的学習を援助し、市民自治の発展につなげていくことを目的としています。1993年9月に開校して以来、他に類のない多彩な講座を開設し多くの市民の方が学び続けています。

◆受講料

講座 No.	会員	一般・聴講生
No.1～25 (No.7・13・15・21を除く)	6,000円	9,000円
No.7、No.13、No.15、No.21	12,000円	18,000円
夜間講座A～D、特別講座a	4,800円	
特別講座b・c	3,000円	

◆対象・定員⇒18歳以上。募集定員は講座により異なります。定員を超えた場合は抽選になります。

◆公開抽選日⇒8月19日(金) 13時30分 生涯学習プラザ 301会議室

◆申し込み方法⇒ファックスまたはハガキ(電話不可)

会員…所定の申し込み用紙を生涯学習プラザまたは新百合21ビルで入手し、必要事項を記入し提出してください。

一般・聴講生…官製はがきか所定の用紙に受講希望の講座・ワークショップ名(複数受講可)、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を明記。

◆締め切り⇒会員…7月19日(火) 一般・聴講生…8月15日(月)必着。

◆申し込み先⇒〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1 川崎市生涯学習プラザ3階 かわさき市民アカデミー事務局

●ご注意⇒日程、学習内容、講師、会場は変更することがあります。教材費・資料代等は別途自己負担となります。後期は、新会員の募集はありません。来年2月に募集予定です。

ワークショップの受講料は講座ごとに異なります。受講手続きについては、後日郵送にてお知らせいたします。

問い合わせ…☎044(733)6626 9時～16時(日・祝日を除く) Fax 044(733)6697

受講生の声 ～2004年度「学びの記録」より～

自分を見つめて

「03高齢者福祉」コース 藤塚和子

40歳、節目の年。「何か新しいこと始めるわよ」と勢よく宣言したものの、何をやってよいか途方にくれた。母が倒れた後、気にかけるようになった高齢者の文字。「自分を見つめなおしてみませんか」のことに惹かれて受講することに決めた。コース名は「高齢者福祉」だが、講義の内容は多岐にわたった。納得、共感、反省など数時間の間に頭の中でいろいろな思いがめぐる。毎回痛感させられることが多々あった。私だったらどうするだろう。ときには、帰宅後家族と話しあったりもした。アカデミーを通して今の自分の姿が鏡に映し出されたような気がする。人ってやっぱり共に生きているんだなぁと改めて実感した2年間だった。私もこの地域で自分らしく心豊かに生きていけたら幸いである。

2年間を振り返って

「03人間学」コース 北谷瑞恵

アカデミーの学びは、はじめて知ることだったり、忘れていたことを気づかせてくれたり、大きな感動と喜びでした。また、新鮮な力を貰ったと思っている。講座のほとんどは、もう、一語一句、聞きのがすまいと必死で筆記した。生来、何事も書きとめておく傾向に加えて、講師の方の持ち味が、一言ひとことにじみ出ている、その雰囲気を書きとめておきたい言葉、ことがらがたくさんあった。自分の気持ちにフィットした時など夢中になってしまった。今、私にとって、ここで学んだことを実際にどう生活をくぐらせるか課題です。

失明して勉強—新しい人生への挑戦

「03政治・国際関係」コース 中村敏朗

失明して5年たちました。突然の出来事で、当初は途方にくれ、生活の変更を余儀なくされました。そんな中で出会ったのが市民アカデミーの授業でした。聴講生からはじめ会員になり、演習の授業も受けました。テキストは家族、ボランティアさんに読んでもらいます。音声メモ帳を駆使して、研究発表も行いました。朝7時、一日の生活が始まります。月が満ちる頃、今日一日どの位のことのできたかを確認するのが楽しみです。亀のようなノロノロな人生になってしまったけど、一日に半歩でも一歩でもよいから、進歩し、いつか再び社会のお役に立てることを実現したいと思います。

「P・P・Kで生きましょう」

「03科学」コース 大西恒久

私が永年携わってきた経済のジャンルでは、あまり関係のなかった『科学』は、新鮮であり面白く、休眠中の脳細胞が大いに刺激されます。「生き物の形と動きの妙」、「地球の科学」、「宇宙と生命」など、学期ごとにテーマが変わるのも飽きさせない工夫でしょう。特に興味を引いたのは、生命の起源から、DNAの解析により個人個人の特性が全てわかるようになってきた現代科学の進歩の現実を理解できたことでした。会社人間で自分の属する業界のみに没頭し、自分自身を向上させるための学習とは無縁の当時と比べ、何と素晴らしい世界でしょう。この喜びをまだ経験していない市民のみなさんに、「市民アカデミーの門を叩いてみて」と声を大にして言いたい。

月曜日の講座

No.1

日本人の死生観を問う(その2)「愛する」「生きる」「死ぬ」この生の営みを歴史、特に近現代視点から考える。

人間の思想 I・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

現代では、この問いは、ジェンダーの視点、死者たちとの対話の視点から歴史をとらえ直すことが重要である。人々は、程度の差はあれ、喜怒哀楽の波の中で他者たちと交わりながら生きる。同時にそれは自分らしく生き、次の世代に過去の記憶を現在の時点から発信し、ともに生きる活力をつくりだす営みである。本講座では具体的に数人または、集団を例挙しながら共に学んで生きる糧としたい。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 3(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	歴史的に考えると「いのち」の過去から未来への交信は可能か?	哲学者 山科 三郎
2	10/17(月)		記憶すること、他者との共同で未来を創ること、「いのちの働き」	
3	10/24(月)		激動期を生きた女たちの愛と生と死	元・山梨県立女子短期大学教授 米田佐代子
4	10/31(月)		福田英子、平塚らいてう、ほか	
5	11/ 7(月)		激動期を生きた男たちの愛と生と死(1)	哲学者 山科 三郎
6	11/14(月)		宗教における人間の愛と生と死	
7	11/21(月)		激動期を生きた男たちの愛と生と死(2) 夏目漱石	東京農工大学教授 亀山 純生
8	11/28(月)		歴史を生きた死者たち—その愛と生と死を正しく伝えられる権利	
9	12/ 5(月)		歴史を生きた死者たち—その愛と生と死を正しく伝えられる権利	東京大学教授 小森 陽一
10	1/16(月)		死生観—極限にあらわれる価値観—変って変らぬものは?	
11	1/23(月)		何を記憶し伝えるか? 未来を拓く死生観と歴史意識	哲学者 山科 三郎
12	1/30(月)		何を記憶し伝えるか? 未来を拓く死生観と歴史意識	

コーディネーター:元東京大学大学教授 牧 征名、哲学者 山科 三郎

No.2

東アジアの国際政治史

社会の思想 I・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

近年の日本では中華人民共和国をめぐる関心が高まっています。中国ナショナリズム形成に関する歴史を前近代から近現代まで概観し、各段階における論理を把握していただくことを目指します。また、「周辺」に位置している東アジア諸国の自意識の形成と対抗関係をめぐる歴史を通じ、「東アジア」の共同性を構想するならば、一体どのような歴史・文化的経験を踏まえ、何を乗り越えなければならないのかという問題についても視点を提供できればと考えています。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 3(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	東アジア政治史を規定する儒教と華夷(中華)思想 ~その基本原理と負の連鎖を中心に~	東京大学助教授 平野 聡
2	10/17(月)		「中華」の自称と他者への差別 ~日本・朝鮮・ベトナム・琉球・台湾史への視点~	
3	10/24(月)		現在の中国領土の輪郭形成 ~清帝国と内陸アジアの関係・仏教権威と儒教批判~	
4	10/31(月)		19世紀前半の清におけるナショナリズムの胎動 ~満洲人軍事力の衰退と儒学者の「復興」~	
5	11/ 7(月)		「天朝」の終焉 ~アヘン戦争・太平天国から洋務運動へ~	
6	11/14(月)		「辺疆の喪失」 ~日本・英国をどう認識するのかをめぐる葛藤~	
7	11/21(月)		宗主国=属国関係か? 対等な二国間関係か? ~朝鮮問題の激化と日清戦争~	
8	11/28(月)		1900年前後の激動 ~変法自強の失敗・大韓帝国・義和団事変・日露戦争~	
9	12/ 5(月)		弱肉強食の時代における近代国家・中国の成立 ~清末新政と辛亥革命における立憲と「帝国主義」~	
10	1/16(月)		少数民族問題への視点 ~非・漢字文化圏への「中華民族」意識強要と反撥~	
11	1/23(月)		中華民国史における混迷と学国一致 ~五四運動とその歴史的意味・国民党と共産党~	
12	1/30(月)		未完の国家建設 ~中華人民共和国史とその問題点~	

コーディネーター:成蹊大学教授 湯藤 誠治、東京大学助教授 平野 聡

No.3

自然体験活動—身近な自然を安全に案内できる技術と手法

ボランティア I・講座 ※時間は毎回午後1時30分～3時30分(計12回)

自然体験活動についての基礎的な知識と方法を理解し、少人数(10人程度)を対象とした、身近な自然を案内できる者を養成することを目的とします。一方向的な講義形式の研修ではなく、参加者主体(参画型)の学習スタイルに「体験学習法」をベースとした講座を実施します。

11月12日～13日は、宿泊研修。(前期に受講した方は、受講できません。)

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 3(月)	川崎市 生涯学習プラザ	自然体験活動・野外教育の概念	NPO法人国際自然大学校 理事長 佐藤 初雄
2	10/17(月)		自然体験活動の基礎技術1(アイスブレイク・レクリエーション)	
3	10/24(月)		自然体験活動の基礎技術2(グループワーク)	
4	10/31(月)	黒川青少年野外活動センター	自然体験活動の企画(プログラムデザイン・企画論)	NPO法人国際自然大学校 理事長 佐藤 初雄 事務局長 森谷 久雄 又はディレクター 佐藤 繁一
5	11/ 7(月)	川崎市生涯学習プラザ	プログラムデザイン(企画を立てる1)	
6	11/12(土)午後	黒川青少年 野外活動 センター	自然体験活動実習&指導実習	
7	11/12(土)夜		自然体験活動実習&指導実習	
8	11/13(日)午前		自然体験活動実習&指導実習	
9	11/21(月)	川崎市 生涯学習プラザ	自然体験活動運営論・組織論	
10	11/28(月)		自然体験活動の指導者(指導者論・キャンパカウンセリング)	
11	12/ 5(月)		安全管理・救急法	
12	1/23(月)		自然体験活動の必要性と今後。世の中の動き。プログラムデザイン(運営論・組織論)	

【使用テキスト】「自然体験活動指導者手帳」編者: NPO法人 自然体験活動推進協議会(山と溪谷社)700円

コーディネーター: NPO法人国際自然大学校理事長 佐藤 初雄

No.4

画家マネをめぐって —古典と近代の対話—

美術 I・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

フランスの画家マネは過去の絵画を研究し、同時に近代生活や都市民俗のテーマを取りあげました。この講座ではマネの作品を起点とし、過去と近代のテーマのつながりや、同時代の画家たちへのテーマの広がりを通して、近代生活の多様な断面を見てゆきます。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 3(月)	高津市民館 大会議室	19世紀のフランス絵画	美術評論家 末永 照和
2	10/24(月)		「ギター弾き」から	
3	10/31(月)		「草上の昼食」から	
4	11/ 7(月)		「オランピア」から	
5	11/14(月)		「ナナ」から	
6	11/28(月)		「カフェ・コンセル」から	
7	12/ 5(月)		「ロンシャンの競馬」から	
8	12/12(月)		「サン・ラザール駅」から	
9	1/23(月)		「バリケード」から	
10	1/30(月)		「ベルト・モリゾの肖像」から	
11	2/ 6(月)		「エミール・ゾラの肖像」から	
12	2/13(月)		マネという画家	

コーディネーター:美術評論家 末永 照和

No.5 オルガン文化論～パイプオルガンとその音楽の歩み

音楽Ⅰ・講座 ※時間は毎回午後1時30分～3時00分(計12回)

オルガン(パイプオルガン)は、2000年もの歴史を持つ楽器です。時代に依り、地域に依り、さまざまな姿を示して来たオルガンとその音楽の歩みを、社会状況との関連にも目を向けながら、追ってみたいと思います。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/3(月)	高津市民館 大会議室	はじめに。オルガンとは。構造と歴史。	音楽評論家 丹羽 正明
2	10/24(月)		オルガンと教会。	
3	10/31(月)		オルガンとコンサートホール。	
4	11/7(月)		オルガンとピアノ。似て非なるもの。	
5	11/14(月)		オルガン音楽を聴く①イタリア・スペイン	
6	11/28(月)		②ドイツ・オランダ	
7	12/5(月)		③大バハ	
8	12/12(月)		④19世紀フランス	
9	1/23(月)		⑤20世紀	
10	1/30(月)		オルガン復興運動とそれ以降のオルガン界。	
11	2/6(月)		日本とオルガン。	
12	2/13(月)		まとめ。	

コーディネーター：日本モーツァルト研究所所長 海老澤 敏、音楽評論家 丹羽 正明

火曜日の講座

No.6 江戸の政治改革

歴史・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

江戸幕府が行った政治改革のうち、享保、寛政、天保の改革は三大改革とよばれる。その前後の元禄時代、田沼時代、大御所時代という悪政とされる時代と関連させながら、18世紀から19世紀半ばにいたる江戸幕府の政治のあり方を考える。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/4(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	はじめに～善政悪政交替史観と三大改革～	東京大学教授 藤田 覚
2	10/11(火)		元禄時代と白石の時代～三大改革の全史～	
3	10/18(火)		徳川吉宗と享保の改革①～財政の悪化～	
4	10/25(火)		徳川吉宗と享保の改革②	
5	11/1(火)		田沼意次と田沼時代	
6	11/8(火)		松平定信と寛政の改革①～内憂外患の発生～	
7	11/15(火)		松平定信と寛政の改革②	
8	11/22(火)		松平定信と寛政の改革③	
9	11/29(火)		徳川家斉と大御所時代	
10	12/6(火)		水野忠邦と天保の改革①～内憂外患の激化～	
11	12/13(火)		水野忠邦と天保の改革②	
12	1/10(火)		まとめ～江戸時代の政治改革史～	

コーディネーター：ジャーナリスト 西島 建男、東京大学教授 藤田 覚
参考テキスト：「近世の三大改革」藤田 覚著、山川出版社、800円

No.7 みどり学 園芸編(2)

みどり学Ⅰ・講座 ※時間は毎回午前10時30分～午後3時00分(計12回)

△ただし、10/4、11/8、11/22、11/29は、午前10時30分～午後2時30分 ◆11/1は、午前10時30分～12時00分

みどり学は自然環境を幅広く学びます。園芸編では、人間の生活に利用されている植物にスポットを当てて、楽しみましょう。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	△ 10/4(火)	川崎市 生涯学習プラザ	(午前) キンモクセイはなぜ遠くまで香るか (午後) きのご入門	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治 森林インストラクター、東京都レンジャー 鎌須賀公之
2	☆ 10/11(火)	江ノ島	(午前・午後) ススキとオギはどっち?	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
3	☆ 10/18(火)	昭和記念公園	(午前・午後) 黄花コスモスの花園を歩く	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
4	★ 10/25(火)	川崎市 生涯学習プラザ	(午前) 球根に秘められた戦略 (午後) 秋の寄せ植え(実習)	ハンギングバスケットマスター 朝山まり子 日本植物友の会副会長 山田 隆彦
5	◆ 11/1(火)		(午前) 「ナポレオンの愛したスマイル」 (午後) 人と虫はどこがちがう?	森林インストラクター、ピオトープ管理士 武部 令
6	△ 11/8(火)	野島公園	(午後) 虫の棲む環境を守る	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
7	☆ 11/15(火)		(午前・午後) 花市場見学と東京湾の野島たち	樹木医、森林インストラクター、五感教育研究室長 高橋 良寿
8	△ 11/22(火)	川崎市 生涯学習プラザ	(午前) 五感で感じる植物 (午後) 生活に生かされた植物とグラフィック	元東京女子大学教授 小島 覚 森林インストラクター、東京都レンジャー 鎌須賀公之
9	△ 11/29(火)		(午前) 北方圏の自然と花々 (午後) 食べられるきのこ	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
10	☆ 12/6(火)	上野公園	(午前・午後) オチヨコバイチョウを探そう	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
11	☆ 1/17(火)	小山田緑地	(午前・午後) 春の七草を集める	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
12	★ 1/24(火)	川崎市 生涯学習プラザ	(午前) 御節と七草、雑煮と餅 (午後) 春の七草笹竹植え(実習)	グリーンアドバイザー 小林 富雄

<注意事項>受講料のほかに、教材費、野外見学地までの交通費・入園料等がかかります。
★10/25、1/24、は、教材費がかかります。詳細は講座内で別途連絡します。(合計5,000円の予定)
実習日に欠席した場合、教材準備の都合上、その回に要した教材費は返金できません。また、教材の取り置きもできませんので、ご了承下さい。
☆会場が野外の回についての集合等詳細は、講座内で別途連絡します。各自で、電車等公共機関を利用して集合します。
コーディネーター：樹木医、森林インストラクター 石井 誠治

No.8 道元を読むⅡ

人間の思想Ⅱ・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

「正法眼蔵」の精読を通じて、自然や人間の生死に関する道元の思想に接する。思想は言語表現を離れて在り得ないので、原文に即しての忠実かつ綿密な読解が必須なのである。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/4(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	「他心通」の巻を読む(1)	東京大学名誉教授 森本 和夫
2	10/11(火)		「他心通」の巻を読む(2)	
3	10/18(火)		「他心通」の巻を読む(3)	
4	10/25(火)		「王衆仙陀婆」の巻を読む(1)	
5	11/1(火)		「王衆仙陀婆」の巻を読む(2)	
6	11/8(火)		「出家」の巻を読む(1)	
7	11/15(火)		「出家」の巻を読む(2)	
8	11/22(火)		「法華轉法華」の巻を読む(1)	
9	11/29(火)		「法華轉法華」の巻を読む(2)	
10	12/6(火)		「法華轉法華」の巻を読む(3)	
11	1/17(火)		「生死」の巻を読む(1)	
12	1/24(火)		「生死」の巻を読む(2)	

コーディネーター：元東京大学教授 牧 柱名

No.9 介護福祉における高齢者と家族と専門職—それぞれの立場と課題—

社会福祉・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

高齢者介護における当事者とは、おもに高齢者、家族、介護専門職が考えられ、誰もが三者の立場に成りうる。本講座は、講義・議論を織り交ぜながら、ひとつではない三様の当事者の立場にたってそれぞれのもつ課題を見つめ、「当事者性」の中身を吟味したいと考えている。積極的な参加を求めたい。

回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 4(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	オリエンテーション「高齢者問題における当事者の立場」	山梨県立大学助教授 横山 貴美子
2	10/11(火)		高齢者介護をめぐる諸課題(1)～介護保険制度の仕組み～	田園調布学園大学助教授 小野 敏明
3	10/18(火)		〃 (2)～介護サービスの内容～	
4	10/25(火)		〃 (3)～介護サービスと経費～	
5	11/ 1(火)		〃 (4)～介護サービスと地域資源～	
6	11/ 8(火)		介護の当事者【家族(1)】～「家族」ってなんだろう?	東京国際大学助教授 村井 美紀
7	11/15(火)		〃 【家族(2)】～介護は家族が担うのが一番か?～	山梨県立大学助教授 横山 貴美子
8	11/22(火)		〃 【家族(3)】～高齢者を抱える力～	
9	11/29(火)		〃 【高齢者】～介護を受ける力～	
10	12/ 6(火)		〃 【専門職】～介護を専門とする力～	
11	1/17(火)		「支える」と「支えられる」が反転するとき	
12	1/24(火)		振り返りとまとめ	

コーディネーター：東京国際大学助教授 村井 美紀、山梨県立大学助教授 横山 貴美子

水曜日の講座

No.10 大量消費時代をこえて ～現代人の生き方を考える～

社会の思想Ⅱ・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

景気が悪いのは私たちが消費しないからだ、という意見を述べる人もいます。消費は美德といわれはじめてもう数十年の時がたちましたが、そのまえば、ずっと、節約こそ美德と考えられてきました。いったい現代に生きる私たちはどう考えたらいいのか、消費をとおして現代社会の人間の生き方を考えてみます。

回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/12(水)	新百合21ビル ホール	大量消費社会アメリカの現在	駒澤大学教授 瀬戸岡 紘
2	10/19(水)		質素だった19世紀までのアメリカ人の生活	
3	10/26(水)		アメリカ大量消費社会への4つのステップ	
4	11/ 9(水)		赤字国でも大量消費ができるからくり	
5	11/16(水)		後進国で生産すると安くできるからくり	
6	11/30(水)		浪費の悪循環	
7	12/ 7(水)		もし地球が百人の村だったら	
8	12/14(水)		戦後日本社会と消費の爆発的拡大	
9	1/11(水)		日本をしのぐ消費大国にむかう中国	
10	1/18(水)		資本主義と消費—過剰生産と過剰消費	
11	1/25(水)		ヨーロッパ人の知恵	
12	2/ 1(水)		宗教と生活倫理	

コーディネーター：東京大学教授 伊藤正直、駒澤大学教授 瀬戸岡 紘

No.11 夕暮れの文学Ⅱ

文学・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

前期に引き続き、<夕暮れ>の魅力在近現代文学に探ってゆくと、後期は後期でまとまっている。後期でも、神奈川県に関わりのある詩人・作家を何人か付け加えて味わってみたい。

回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 5(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	<夕暮れ>で閉じられる物語—芥川龍之介「藪の中」より—	筑波大学名誉教授 平岡 敏夫
2	10/12(水)		<夕暮れ>のない世界—北村透谷「蓬萊曲」—	
3	10/19(水)		<夕暮れ>の与謝野晶子—「みだれ髪」を中心に—	
4	10/26(水)		<夕暮れ>と夏目漱石—「坊ちゃん」「草枕」を中心に—	
5	11/ 2(水)		「たそがれの味」—泉鏡花「龍潭譚」「白鷺」—	
6	11/ 9(水)		<夕暮れ>と北原白秋—「桐の花」を中心に—	
7	11/16(水)		「くれがた」の山村荘鳥	
8	11/30(水)		夕暮れの少女たち—川端康成「拳の小説」より	
9	12/ 7(水)		夕暮れの中原中也—「山羊の歌」を中心に	
10	1/18(水)		<海の夕焼け>の三島由紀夫—「海と夕焼け」「潮騒」—	
11	1/25(水)		<夕暮れ>と立原正秋—「残りの雪」を中心に—	
12	2/ 1(水)		「黄昏の力」—開高健「輝ける間」—	

コーディネーター：早稲田大学教授 高橋敏夫、筑波大学名誉教授 平岡敏夫

No.12 傾聴ボランティア養成～高齢者の傾聴を中心にして

ボランティアⅡ・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

「傾聴ボランティア」という言葉をお聞きになったことがありますか? 「傾聴」とは、相手の方のお話を否定せずに受けとめて聴くコミュニケーション技法です。本講座では、こうした「傾聴」の技法を学び、実際に現場で活動できるようにトレーニングを積みます。(前期に受講した方は、受講できません。)

回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 5(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	「傾聴の意味と意義」 聴くことは対人支援であることを知る	NPO法人ホールファミリーケア協会代表 鈴木 絹英
2	10/12(水)		高齢者の心理と生涯発達 加齢とは衰退だけではないことを知る	元日本大学文理学部教授 佐藤 誠
3	10/19(水)		傾聴のスキルを学ぶ①-1 <聴く>	NPO法人ホールファミリーケア協会主任講師 武藤 圭子
4	10/26(水)		傾聴のスキルを学ぶ①-2 話す、聴く、観る	
5	11/ 2(水)		傾聴のスキルを学ぶ②-1 <受容的、共感的理解>	
6	11/ 9(水)		傾聴のスキルを学ぶ②-2 話し手に沿って聴く	
7	11/16(水)		傾聴のスキルを学ぶ③-1 <対話訓練>	実践女子短期大学非常勤講師 伊藤 信子
8	11/30(水)		傾聴のスキルを学ぶ③-2 言い替え、要約	
9	12/ 7(水)		高齢者の痴呆とその対応 認知症の実態と症状・対応方法を知る	NPO法人ホールファミリーケア協会主任講師 武藤 圭子
10	12/14(水)		傾聴のスキルを学ぶ④ <質問の扱い方>	
11	1/11(水)		傾聴のスキルを学ぶ⑤ 開かれた質問と閉ざされた質問	
12	1/18(水)		傾聴のスキルを学ぶ⑥ <スキルの統合と全体の振り返り>	

コーディネーター：NPO法人ホールファミリーケア協会

No.13 川崎の自然（秋冬）と歴史—川崎学入門

川崎学Ⅳ・講座 ※時間は第1回～5回の講座は、午前10時00分～12時00分
第6回～第12回の野外講座は、午前10時00分～午後3時00分（計12回）

前期に引き続き、川崎の歴史については区ごとに学習を深め、川崎の自然については自然を見つめる視点を学びます。人と歴史と自然とのより良い関係のために。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 5(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	川崎7区の歴史と地誌—川崎区	川崎市地域研究会代表 長島 保
2	10/12(水)		川崎7区の歴史と地誌—幸区・中原区	
3	10/19(水)		川崎7区の歴史と地誌—高津区・宮前区	
4	10/26(水)		川崎7区の歴史と地誌—多摩区・麻生区	
5	11/ 2(水)		川崎の自然を考えるために	元日本民家園園長 三輪 修三
6	11/ 9(水)	動物園(未定)	動物たちの地球	桜美林大学名誉教授 三島 次郎
7	11/16(水)	多摩川兵庫島	多摩川の自然	日本民家園 増淵 和夫
8	11/30(水)	多摩川	化石を調べる	
9	12/ 7(水)	青少年科学館	植物たちの標本を作る	かわさき自然調査団 植物班
10	1/18(水)		昆虫の標本を作る	かわさき自然調査団 昆虫班
11	1/25(水)	黒川	生物の冬越し	目黒自然教育園 久居 宣夫
12	2/ 1(水)	多摩川河口	シベリアからの旅人たち	かわさき自然調査団 野鳥班

コーディネーター：桜美林大学名誉教授 三島 次郎

注) 野外実習のときは、班別行動となりますのでご了解ください。原則として前期(春夏)を受けた方を優先します。

No.14 市民活動の現場から考える川崎

川崎学Ⅱ・講座 ※時間は毎回午後1時30分～3時30分(計12回)

市民活動の現場から川崎を考えていきます。このところ「協働」という言葉をよく聞くようになりました。行政と市民がどのようなパートナーシップを結んでこれからの川崎を築いていくことができるのか、実際に現場の活動を見聞きしながら考えていきます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 5(水)	川崎市生涯学習プラザ	オリエンテーション	(社)川崎地方自治研究センター研究員 三浦 伸也
2	10/12(水)	現地調査	現場の活動から考える川崎(1)	NPO法人多摩川エコミュージアム理事 鈴木真智子
3	10/19(水)		現場の活動から考える川崎(2)	日本民家園職員 木下あけみ
4	10/26(水)		現場の活動から考える川崎(3)	川崎子ども夢パーク所長 内田 信之
5	11/ 2(水)		現場の活動から考える川崎(4)	NPO法人ぐらす・かわさき事務局 江田 雅子
6	11/ 9(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	現場の活動から考える川崎(5)	NPO法人かわさき自然調査団事務局長 岩田 芳英
7	11/16(水)		現場の活動から考える川崎(6)	ハナさんハウス代表 池田ハルミ
8	11/30(水)		現場の活動から考える川崎(7)	NPO法人秋桜舎「コスモスの家」理事長 渡辺ひろみ
9	12/ 7(水)		現場の活動から考える川崎(8)	海風の森をMAZUつくる会代表 原田 歩
10	1/18(水)		現場の活動から考える川崎(9)	未定
11	1/25(水)		現場の活動から考える川崎(10)	未定
12	2/ 1(水)		まとめ	市民局地域生活部主査 三枝 正孝 (社)川崎地方自治研究センター研究員 三浦 伸也

※ 現地調査は時間を延長する場合があります。 コーディネーター：(社)川崎地方自治研究センター 研究員 三浦 伸也

木曜日の講座

No.15 エネルギーと公害

科学・講座 (計12回)

人類が文化生活を維持してゆくためにどれだけエネルギーを使い、どれだけ自然を破壊してゆくか

回	月/日(曜)	会場	午前 10:30～12:00		午後 1:00～3:00		
			学習内容	講師名(敬称略)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 6(木)	川崎市生涯学習プラザ	エネルギーと公害の輪廻	東京大学名誉教授 東 昭	川崎市生涯学習プラザ	エネルギーと公害の輪廻	東京大学名誉教授 東 昭
2	10/13(木)	水力発電所	午前見学班と午後見学班の2つに分かれて葛野川				
3	10/20(木)	川崎市生涯学習プラザ	原子力発電	株式会社日立製作所名誉顧問 土井 彰	未定	太陽光発電見学	株式会社日立製作所名誉顧問 土井 彰
4	10/27(木)	浜岡	原子力発電所見学	株式会社日立製作所名誉顧問 土井 彰	浜岡	原子力発電所見学	株式会社日立製作所名誉顧問 土井 彰
5	11/10(木)	川崎市生涯 学習プラザ	電力の作り方・環境対策	未定	東電火力発電所	東電火力発電所見学	未定
6	11/17(木)		日本のエネルギー安全保障	未定	未定	大気・海洋汚染の実態	東京大学名誉教授 東 昭
7	11/24(木)		自然エネルギーの利用	東京大学名誉教授 東 昭	東京湾岸	風車見学	東京大学名誉教授 東 昭
8	12/ 1(木)	未定	省エネと公害防止	未定	未定	工場見学	未定
9	12/ 8(木)	川崎市生涯 学習プラザ	排ガス浄化触媒	埼玉工業大学客員教授 中島史登	川崎市周辺のゴミ処理場	ゴミ処理場見学	東京大学名誉教授 東 昭
10	1/19(木)		家電製品のリサイクル	東京エコリサイクル社社長 馬場研二	未定	リサイクル工場見学	株式会社日立製作所名誉顧問 土井 彰
11	1/26(木)		下水処理	川崎市建設局職員	3箇所に分かれて下水処理場見学		
12	2/ 2(木)		エネルギー、環境と京都議定書	未定	川崎市生涯学習プラザ	まとめ	東京大学名誉教授 東 昭

* 科学は午前と午後にもわたる講座です。 * 受講料のほかに、野外見学地までの交通費等がかかります。

* 内容・講師が変更になる場合があります。変更になった場合は事前にお知らせします。

* 講座が野外の場合は、現地集合・現地解散になります。(貸切バスでの見学の場合は集合場所で解散になります)

コーディネーター：東京大学名誉教授 東昭、(株)日立製作所名誉顧問 土井彰

No.16 フォトジャーナリズムの現場から

映像・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

戦争、テロ、環境破壊、貧困・・・この地球には、こうした問題に苦しむ多くの人々がいる。フォトジャーナリストたちは、時に命を賭して現場に赴き、シャッターを押す。第一線で活躍する6人のフォトジャーナリストたちが行う現場からの報告と問題提起!

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 6(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	イラク取材=報道の現場から	フォトジャーナリスト 豊田 直巳
2	10/13(木)		子どもたちが生きる世界	
3	10/20(木)		新聞写真の現場から(1)	毎日新聞写真部員 佐藤 泰則
4	10/27(木)		新聞写真の現場から(2)	
5	11/10(木)		この大地に命、与えられしものたちへ!(1)	フォトジャーナリスト 桃井 和馬
6	11/17(木)		この大地に命、与えられしものたちへ!(2)	
7	11/24(木)		多様なアジア、マイノリティの視点で撮る	フォトジャーナリスト 山本 宗補
8	12/ 1(木)		アジアの中の日本、多様な老いの風景を撮る	
9	12/ 8(木)		レンズが写した昭和(1)	フリーフォトジャーナリスト 江成 常夫
10	1/19(木)		レンズが写した昭和(2)	
11	1/26(木)		写真が呼び覚ます想像力(1)	フリーフォトジャーナリスト 本橋 成一
12	2/ 2(木)		写真が呼び覚ます想像力(2)	

コーディネーター：ジャーナリスト 鷲巣 力

No.17 持続可能な環境づくりのためのモニタリング

生活と環境・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

前期には開発と保全のバランスを図る社会制度である環境アセスメントの基本的な仕組みについて学んだ。後期は環境アセスメントにも使われる環境モニタリング(環境計測)をテーマにする。これからの国づくりにおいては「持続可能性」と「美しさ」という2つの視点が特に重要である。「持続可能性」は、生物多様性の保全と将来の世代に過度の負担をかけること、また、「美しさ」は、人と自然との永続的な関係の中でつくられる、歴史性や文化性も含めた空間(ランドスケープ)の美しさという総合的な概念として捉えられる。今回はこの2つの視点から、様々なモニタリングについて実例を交えて紹介する。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/6(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	次世代に残す環境を保全するための環境モニタリング(オリエンテーション)	環境関連会社スタッフ 市村 康
2	10/13(木)		流域モニタリング 一森、水、海のつながりとその保全	環境関連会社スタッフ 田中 秀宜
3	10/20(木)		河川及び海域の水質モニタリング及び評価手法	環境関連会社スタッフ 小西 晶子
4	10/27(木)		森林の樹木調査手法とその保全対策	環境関連会社スタッフ 鈴木 光
5	11/10(木)		生態系の評価手法とその保全・復元生態系の上位性、典型性、特殊性からの考察	環境関連会社スタッフ 米花 正三
6	11/17(木)		沿岸域における干潟や藻場の自然再生及びそのモニタリング	環境関連会社スタッフ 山本 榮穂
7	11/24(木)		持続可能な沿岸域生態系の保全目標とその評価	環境関連会社スタッフ 吉沢麻衣子
8	12/1(木)		順応的管理(1)-沿岸域における住民参加型のモニタリング及び評価手法	環境関連会社スタッフ 徳岡 誠人
9	12/8(木)		順応的管理(2)-沿岸域の美しさを総合的に評価する合意形成手法	環境関連会社スタッフ 掛 園恵
10	1/19(木)		持続可能な防災環境における施設・設備のデザインのあり方	環境関連会社スタッフ 高須 是樹
11	1/26(木)		海岸域の景観モニタリングとその評価手法	環境関連会社スタッフ 磯打千雅子
12	2/2(木)		環境モニタリング、環境アセスメント、環境ミティゲーション-環境評価から環境創造へ	武蔵工業大学助教授 田中 章

コーディネーター：武蔵工業大学助教授 田中 章

No.18 モーツァルトの旅あまた(その2) ～生誕250年祝を迎える～

音楽Ⅱ・講座 ※時間は毎回午前10時40分～12時10分(計12回)

モーツァルトは2006年1月27日に生誕250年祝の記念すべき日を迎える。西洋音楽史上稀有な天才音楽家は度重なる<旅>を中心に、自己実現を果たしたのであった。その旅に焦点をあてながら、この音楽家の生涯と作品について、近年の新しい研究成果を踏まえて照明を当てる。後期は青春の旅マンハイム、パリ旅行以後を扱う。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/13(木)	新百合21ビル ホール	青春の旅マンハイム・パリ旅行(1) 新しい響きに出会う	日本モーツァルト研究所所長 新国立劇場オペラ研修所所長 海老澤 敏
2	10/20(木)		青春の旅マンハイム・パリ旅行(2) 彩り豊かな愛の夢	
3	10/27(木)		青春の旅マンハイム・パリ旅行(3) パリ悲傷	
4	11/10(木)		ミュンヘンの旅に贈る：卓絶のオペラ<<イドメネオ>>	
5	11/17(木)		自立への旅・ウィーンへ	
6	12/1(木)		<プラハへの旅路のモーツァルト>：<<フィガロ>>と<<ドン・ジョヴァンニ>>	
7	12/8(木)		はるか北ドイツへ(1) ドレスデンとライプツィヒ	
8	12/15(木)		はるか北ドイツへ(2) ツツダム宮のモーツァルト	
9	1/12(木)		<モーツァルトの旅コンサート>	
10	1/19(木)		フランクフルトへの旅：戴冠式の栄光の陰のモーツァルト	
11	2/9(木)		湯治場バーデンにて：度重なる小旅行	
12	2/16(木)		もう一つのプラハ旅行：究極の古典オペラ	

コーディネーター：日本モーツァルト研究所所長 海老澤 敏

No.19 アール・ヌーヴォーの魅力ーモリスからクリムトへー

美術Ⅱ・講座 ※時間は毎回午後1時30分～3時00分(計12回)

19世紀末、英国からヨーロッパ各国に広まったアール・ヌーヴォーの主要な作家、作品をとりあげます。装飾芸術の多彩な展開の跡をたどりながら、20世紀の造形芸術に与えた影響、果たした役割、美術史上の意義などについて考えます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/13(木)	新百合21ビル ホール	初期アール・ヌーヴォー。ウィリアム・モリス	女子美術大学名誉教授 子安三喜男
2	10/20(木)		オーブリー・ビアズリーとその周辺	
3	10/27(木)		ベルギー。ヴィクトル・オルタとその周辺	
4	11/10(木)		フランス(1)。パリ派	
5	11/17(木)		フランス(2)。ナンシー派	
6	12/1(木)		ユーゲンツシュティル	
7	12/8(木)		ジャポニスムとアール・ヌーヴォー	
8	12/15(木)		ポスター芸術の興隆。ジュール・シュレとその周辺	
9	1/12(木)		アルフォンス・ミュシャ	
10	1/19(木)		アントニオ・ガウディ	
11	1/26(木)		世紀末芸術と象徴主義	
12	2/2(木)		グスタフ・クリムトと分離派	

コーディネーター：美術評論家 末永 照和、女子美術大学名誉教授 子安 三喜男

金曜日の講座

No.20 時代を彩った名コピーたち

メディア・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

コピー(=広告コピー)は時代の鏡である。コピーには、それが書かれた時代の息吹、とりわけその時代を生きた人びとの欲望や希望や憧れが映し出されている。江戸時代から今日まで、時代を彩ってきた数々の名コピーを訪ね、時代の息吹を読み取る。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	「コピー」とは何か	ジャーナリスト 鷲巣 力
2	10/14(金)		江戸時代の戯作者がつくったコピー	
3	10/21(金)		明治時代のコピー(1) ～煙草広告合戦～	
4	10/28(金)		明治時代のコピー(2) ～化粧品広告合戦～	
5	11/4(金)		明治時代のコピー(3) ～「今日は希劇 明日は三越」～	
6	11/11(金)		コピーライターの天才、片岡敏郎の傑作コピー「不景気か?不景気だ!」	
7	11/18(金)		大正時代のコピー ～「カルピスは初恋の味」～	
8	11/25(金)		戦時下のコピー ～「欲しがりません 勝つまでは」～	
9	12/2(金)		戦後のコピー(1) ～「1 娘、2 太郎、3 サンシー」～	
10	12/9(金)		戦後のコピー(2) ～「人間らしくやりたいナ」～	
11	1/20(金)		戦後のコピー(3) ～「草主元気で留守がいい」～	
12	1/27(金)		戦後のコピー(4) ～「別れるときはお金がいます」～	

コーディネーター：ジャーナリスト 鷲巣 力

No.21 みどり学 自然編 (2)

みどり学Ⅱ・講座 ※時間は毎回午前10時30分～午後3時00分(計12回)

△ただし、11/4、12/9は、午前10時30分～午後2時30分 ◆10/21、11/25、1/27は、午前10時30分～12時00分

みどり学は自然環境を幅広く学びます。自然界に起こるさまざまなできごとと、人間生活に係わるできごとを、植物をキーワードにして理解していきましょう。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	★ 10/ 7(金)	川崎市 生涯学習プラザ	(午前) 奥多摩の森で起こっていること (午後) 森の鳥達を呼ぼう(実習)	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治 森林インストラクター 四反田有弘
2	☆ 10/14(金)	昭和記念公園	(午前・午後) 黄花コスモスの花園	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
3	◆ 10/21(金)	川崎市生涯学習プラザ	(午前) 植物と環境Ⅰ 微妙にすみ分ける植物たち	元東京女子大学教授 小島 寛
4	☆ 10/28(金)	江ノ島	(午前・午後) 江ノ島の木々に残る不思議な傷跡	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
5	△ 11/ 4(金)	川崎市 生涯学習プラザ	(午前) 斜面・法面の自然回復 (午後) 中越地震の棚田被害と回復	樹木医、環境再生医 中野 裕司
6	★ 11/11(金)	野鳥公園	(午前) 不思議を発見する山歩き (午後) 森の恵みのクラフトづくり(実習)	東京学芸大学教授 小泉 武栄 森林インストラクター 四反田有弘
7	☆ 11/18(金)	川崎市 生涯学習プラザ	(午前・午後) 東京湾の野鳥	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
8	◆ 11/25(金)	川崎市生涯学習プラザ	(午前) 植物と環境Ⅱ 砂漠から巨木の森へ	元東京女子大学教授 小島 寛
9	☆ 12/ 2(金)	上野公園	(午前) 不忍池と岩庭庭園樹木ウォッチング	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
10	△ 12/ 9(金)	川崎市 生涯学習プラザ	(午前) 人と虫はどこがちがう? (午後) 虫の棲む環境を守る	森林インストラクター、ピオトープ管理士 武部 令
11	☆ 1/20(金)	熱帯植物園	(午前・午後) ユーカリの花と小笠原の樹木	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治
12	◆ 1/27(金)	川崎市生涯学習プラザ	(午前) ニュージランドの巨樹と大うなぎ	樹木医、森林インストラクター 石井 誠治

<注意事項>受講料のほかに、教材費、野外見学地までの交通費・入園料等がかかります。

★10/7、11/11は、教材費がかかります。詳細は講座内で別途連絡します。(合計5,000円の予定)

実習日に欠席した場合、教材準備の都合上、その回に要した教材費は返金できません。

また、教材の取り置きもできませんので、ご了承下さい。

☆会場が野外の回についての集合等詳細は、講座内で別途連絡します。各自で、電車等公共機関を利用して集合します。

コーディネーター：樹木医、森林インストラクター 石井 誠治

No.22 高齢者の自立と尊厳—自分を知り、自分を変える

高齢者福祉・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

自分の暮らしを見直し、整理していく中で、自分のことをより深く知る努力をしてみましょう。そうすることで、社会の一員としての自分を再確認し、地域活動・地域福祉に寄与していく道を探っていきましょう。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 7(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	少子高齢社会における高齢者の役割	長崎純心大学教授 一番ヶ瀬康子
2	10/14(金)		多様化する家族—日本の家族・世界の家族	北海道浅井学園大学教授 田端 光美
3	10/21(金)		変貌する家族の中の自分	COCO湘南 西條 節子
4	10/28(金)		血縁を超えて、仲間と暮らす	フィンシャルプランナー インベストライフ
5	11/ 4(金)		自分の資産を整理し、管理しよう	ソーシャルマーケティングプロデューサー
6	11/11(金)		年金—自分の年金は?	澤登 信子
7	11/18(金)		遺産と相続について	関東学院大学教授 伊志嶺 美津子
8	11/25(金)		自分の生活を棚卸してみよう	Lissシステム代表 松島 如我
9	12/ 2(金)		少子高齢社会における高齢者の生き方・住まい方	山梨英和大学教授 若林 一美
10	12/ 9(金)		ライフサイクルの変化とライフストーリー	
11	1/20(金)		変わる葬送文化	
12	1/27(金)		よく生きること・よく死ぬこと(デス・エスタディ)	

コーディネーター：(社)長寿社会文化協会専務理事 水野 嘉女

土曜日の講座

No.23 資料が語る川崎の歴史

川崎学Ⅰ・講座 ※時間は毎回午前10時00分～12時00分(計12回)

市民ミュージアム所蔵の資料を題材に川崎の歴史を究めます。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/15(土)	市民ミュージアム	資料で究める川崎の歴史(川崎学の課題)	法政大学名誉教授 村上 直
2	10/22(土)		川崎の考古1 下原遺跡の時代	未 定
3	10/29(土)		川崎の考古2 農耕集落の展開	川崎市市民ミュージアム学芸員 浜田 晋介
4	11/ 5(土)		川崎の考古3 古鏡の語るもの	未 定
5	11/12(土)		川崎の民俗行事1 三匹獅子舞	川崎市市民ミュージアム学芸員 高橋 典子
6	11/26(土)		川崎の考古4 古代橋樹郡の様相	川崎市市民ミュージアム学芸員 浜田 晋介
7	12/ 3(土)		川崎の板碑	未 定
8	12/10(土)		川崎の民俗行事2 約まつり	川崎市市民ミュージアム学芸員 高橋 典子
9	12/17(土)		川崎の古代史料 文献と出土文字史料	川崎市市民ミュージアム学芸員 望月 一樹
10	1/14(土)		川崎の中世史料 後北条氏の時代	未 定
11	1/21(土)		川崎の近世史料 村に残る古文書	川崎市市民ミュージアム学芸員 望月 一樹
12	1/28(土)		川崎の民俗行事3 セエノカミ	川崎市市民ミュージアム学芸員 高橋 典子

コーディネーター：川崎市市民ミュージアム学芸員

No.24 国際協力と私たち PART 2 ～知り・考え・行動するために～

ボランティアⅢ・講座 ※時間は毎回午前10時30分～12時00分(計12回)

☆実践編：“される側”から見た日本人の海外ボランティア活動

難民救援や自然災害時の緊急支援など、海外で活動するNGOやボランティアに対する関心が高まっています。しかしこうした活動に問題や困難はないのでしょうか。今回の講座ではタイの山村を舞台に行われるNGO活動を想定しながら、私たち日本人が海外でボランティア活動を行う際の課題や問題点について考えます。なお各講座では、グループでの議論や発表の他、団体訪問など多様な学びのスタイルを取り入れます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 8(土)	川崎市生涯学習プラザ	ワークショップ「ある村の出来事」	NPO法人開発教育協会事務局長 杏林大学大学院国際協力研究科講師 湯本 浩之
2	10/15(土)		ワークショップ「NGO活動を始める」	
3	10/22(土)		レクチャー「NGO活動の歴史と概要」	
4	10/29(土)		ワークショップ「される側から見た援助」	
5	11/12(土)		ワークショップ「山岳民族の村を訪れる」	
6	11/26(土)		ワークショップ「あるNGOの取り組み」	
7	12/ 3(土)		ワークショップ「“援助”と“開発”を考える」	
8	12/10(土)		ワークショップ「プロジェクトを選ぶ」	
9	1/14(土)	ネバリバザー口事務所	フェアトレードを通じた国際協力を考える	ネバリバザー口代表 土屋 春代
10	1/21(土)	地球の木事務所	ボランティアが支えるNGO活動	NPO法人地球の木理事長 丸谷士都子
11	1/28(土)	JICA横浜	国際協力機構(JICA)の取り組みとボランティア事業	JICA横浜連携促進チーム長 竹内 智子
12	2/ 4(土)	川崎市生涯学習プラザ	ワークショップ「国際協力と私たち」	NPO法人開発教育協会事務局長 湯本 浩之

コーディネーター：NPO法人開発教育協会事務局長、杏林大学大学院国際協力研究科講師 湯本 浩之

No.25 かわさきの景観・風景を市民の視点で考える

川崎学Ⅲ(市民企画講座) ※時間は毎回午後1時00分～4時00分(計10回)

川崎市では、1995(平成7)年に、「都市景観条例」が制定され、市民と行政が協働して都市景観形成が進められてきました。国では、景観法が制定され、今年施行されました。条例制定から10年、新たな法体系が整備される中で、川崎の景観・風景の保全・創造について、新しい制度や他都市の先駆事例を学びつつ、実際にまちを歩いて、市民の視点から川崎の景観・風景を考えます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/ 8(土)	川崎市生涯学習プラザ	【景観の知識1】川崎市における景観行政の取り組みと課題	まちづくり局景観・まちづくり支援課 職員
2	10/15(土)	現地集合	【景観の調査1】市内の景観・風景を診る1	市民まちづくり講座委員会
3	10/22(土)	川崎市生涯学習プラザ	【景観の知識2】まちのデザイン、まちの色彩	武蔵野美術大学 吉田 慎悟
4	11/ 5(土)	現地集合	【景観の調査2】市内の景観・風景の調査結果をまとめる。	市民まちづくり講座委員会
5	11/26(土)	川崎市生涯学習プラザ	【景観の知識3】景観法制定で、何がかわるのか	工学院大学助教授 窪田 亜矢
6	12/ 3(土)	現地集合	【景観の知識4】世田谷区風景条例・地域の風景資産について学ぶ	世田谷区街づくり推進課
7	12/10(土)	川崎市生涯学習プラザ	【景観の調査3】他都市の景観・風景の先駆事例を学ぶ(港北ニュータウン)	交渉中
8	1/21(土)	現地集合	【景観の調査4】市内の景観・風景を診る2	市民まちづくり講座委員会
9	1/28(土)	川崎市生涯学習プラザ	【川崎景観資源集の作成】グループごとに、景観資源集を作成する	
10	2/ 4(土)	川崎市生涯学習プラザ	【グループ発表】皆で作った景観資源集を発表する	

コーディネーター：市民まちづくり講座委員会

夜間講座

A 養生の思想—西洋と東洋

※時間は毎回午後7時00分～8時30分(計6回)

いま「養生」は自らの生(ライフ)を養う技法としてだけでなく、福祉社会の目的としても注目を集めようとしています。しかし、そもそも「養生」とはどのような思想なのか。西洋の「養生」思想を含め、その人間観や世界観を考えてみます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/24(月)	川崎市 中小企業・ 婦人会館	中国の「養生」概念—荘子と孟子	山梨大学教授 寺崎 弘昭
2	10/31(月)		貝原益軒の養生論	
3	11/ 7(月)		ヒポクラテスの養生法—食と夢	
4	11/14(月)		<人間の一生>を描く	
5	11/21(月)		錬金術と養生	
6	11/28(月)		「放下」の作法—エビクロス	

コーディネーター：山梨大学教授 寺崎 弘昭

B 襲名から見た現代歌舞伎俳優たち

夜間講座 ※時間は毎回午後7時00分～8時30分(計6回)

今年、大名跡を襲名した中村勘三郎、11月に坂田藤十郎を襲名する中村鴈治郎、昨年までに襲名した市川海老蔵、坂東三津五郎。今や、空席となっている最大名跡の中村歌右衛門の5人を中心に芸や歴史、人柄についてお話しします。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	12/ 7(水)	中原市民館	坂田藤十郎(上方和事)	演劇評論家 山本 健一
2	12/14(水)		中村勘三郎(現代歌舞伎—コクーン歌舞伎や平成中村座)	
3	1/18(水)		市川海老蔵(江戸荒事)	
4	1/25(水)		坂東三津五郎(歌舞伎舞踊)	
5	2/ 1(水)		中村歌右衛門(女形)	
6	2/ 8(水)	歌舞伎座	観劇	

コーディネーター：ジャーナリスト 西島 建男 演劇評論家 山本 健一

C 藤沢周平<風>・山本周五郎<流>

※時間は毎回午後6時30分～8時00分(計6回)

新しい作家になかなかじめないこともあって、藤沢周平や山本周五郎を読み始めたり、繰り返し読む人は多い。そんなあなたに「藤沢周平の世界へようこそ」を書いた和田あき子、「藤沢周平」「周五郎流」の著者高橋敏夫、「司馬遼太郎と藤沢周平」の著者佐高信、「藤沢周平残日録」の著者阿部達二がそれぞれに二人の時代小説の魅力を語る。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/6(木)	リパークビル18階 川崎市健康・ 検診センター 研修室	藤沢周平のほどよい距離	藤沢周平と大泉の会代表 和田あき子
2	10/13(木)		周五郎流	早稲田大学教授 高橋敏夫
3	10/20(木)		司馬より断然藤沢だ	評論家 佐高信
4	10/27(木)		編集者が語る藤沢周平	元文芸春秋編集者 阿部達二
5	11/10(木)		ふたりとも市井ものがいい	早稲田大学教授 高橋敏夫
6	11/17(木)		周平の司馬遼太郎追悼文	藤沢周平と大泉の会代表 和田あき子

コーディネーター：藤沢周平と大泉の会代表 和田あき子、早稲田大学教授 高橋敏夫

D イラク・日本・そしてアジア—ノンフィクションの現場を歩く<2>

夜間講座 時間は毎回午後7時00分～8時30分(計6回)

「人間」の声—いま行き場を失った私たちの声はどこをさまよっているのか。反戦の、職場の、生活の<現場>に眼を向け、耳を澄ます。鎌田慧、綿井健陽、吉田敏浩ほか第一線の講師陣と共に歩く。(注：事情により日程及び講師の変更の可能性があります)

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	11/10(木)	新百合21ビル	NHK問題の真実～メディア統制	ジャーナリスト 野中章弘
2	11/17(木)		在日・ニューカマー・韓流	ジャーナリスト 慶淑頭
3	11/24(木)		路上生活と部落	ジャーナリスト 塩見鮮一郎
4	12/1(木)		自殺する社会	ルポライター 鎌田慧
5	12/8(木)		イラク～民営化された戦争	ジャーナリスト 綿井健陽
6	12/15(木)		戦争の加害者にも被害者にもならないために	ジャーナリスト 吉田敏浩

コーディネーター：早稲田大学教授 高橋敏夫 ジャーナリスト 慶淑頭

特別講座

a ランドスケープと野鳥の生態

※時間は毎回午後1時30分～3時00分(計6回)

みどり学の特別講座として開設します。前半は、造園学からランドスケープデザインについて学び、後半は自然環境や野鳥の生態について、実習を含めながら学びます。(現在みどり学コースに在籍の方はご遠慮ください。)

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/7(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	その(園)を造る仕事、造園とランドスケープの捉え方、原風景と発想、ランドスケープデザインの手順	(株)東京ランドスケープ研究所代表 小林治人
2	10/14(金)		植栽計画の方法、生物の多様性、樹木の構造と配植、花のデザイン	
3	10/21(金)	みなとみらい21、臨港パーク、レンガ街、大棧橋	景観設計について現地見学	
4	10/28(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	日本の自然環境、森林、草原、湿地、池沼、河川、海、気候の影響、森林の理解のために動物の生活に必要な森林	(財)日本鳥類保護連盟 理事 柳沢紀夫
5	11/11(金)		鳥類と棲息環境、鳥類とはどんな動物か、鳥類の目を通してみた自然環境、森林環境、水帯、人為環境	
6	11/18(金)	明治神宮ほか(予定)	〔実習〕鳥類の棲息環境としての森林と河川	

コーディネーター：(株)東京ランドスケープ研究所社長 小林治人

b 健康で生き生きと暮らす～老化と身体運動

※時間は毎回午前10時00分～11時30分(計6回)

人は加齢により身体機能は低下します。しかし人によりその機能低下は大きく異なります。生活環境や身体運動はそれを左右する原因となります。健康に生涯をおくるために一緒に考え実践を!

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	11/26(土)	川崎市 生涯学習 プラザ	現代社会と健康	中央大学名誉教授 西谷明子
2	12/3(土)		加齢による身体機能の変化	
3	12/10(土)		加齢と身体活動	
4	12/17(土)		健康に有効な生活習慣と身体活動	
5	1/14(土)		平均寿命と健康寿命	
6	1/21(土)		生涯、健康に生きる	

コーディネーター：中央大学名誉教授 西谷明子

C 京都学への招待～洛中の「むかし」と「いま」を探る

※時間は毎回午後1時30分～3時00分(計6回)

京都という言葉が、私達に何か懐かしさと特別な思いを抱かせるのは、1200年の年月の中に育てられた京都のもつ歴史と文化であると言えます。この講座では、洛中を中心に、平安京のむかしと、いまの京都を結びながらその魅力の背景を探ります。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	11/26(土)	川崎市 生涯学習 プラザ	平安京に見る京都(1)～平安京の名残りを追う～	前玉川大学講師 村井守
2	12/3(土)		平安京に見る京都(2)～京都御所とその周辺～	
3	12/10(土)		紫式部の描いた京都(1)～源氏物語の舞台と社寺～	
4	1/21(土)		紫式部の描いた京都(2)～源氏物語の舞台を歩く～	
5	1/28(土)		町並みにたずねる京都(1)～京都の通りと町並み～	
6	2/4(土)		町並みにたずねる京都(2)～歴史を伝える町家と老舗～	

コーディネーター：前玉川大学講師 村井守

ワークショップ

① <こころ>の時代がやってきた

人間の思想Ⅰ（人間学）・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～3時15分（計12回）

現在の日本社会を特徴づけるさまざまなストレス、不安、病理、事件・・・それを解き明かすカギとして<こころ>がこれほどまでに注目される時代はありませんでした。この<こころ>の時代の到来を歓迎する人、不安視する人・・・.<こころ>の時代とはどういうものなのか、どのように迎えるべきなのか、考えていきたいと思います。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 3(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	イントロダクション	法政大学講師 山下 大厚
2	10/17(月)		なだいなだ編著「<こころ>の定点観測」を読む	
3	10/24(月)		「社会が病むということ」	
4	10/31(月)		「自分らしく選ぶために」	
5	11/ 7(月)		「悩みぬいて生きるために」	
6	11/14(月)		「いくつもの私」と「ほんとうの私」など	
7	11/21(月)			
8	11/28(月)		「私の価値観、あなたの価値観。多様な価値観から得られるもの」	
9	12/ 5(月)			
10	1/16(日)		こころの時代をどう見るか。(1)	元東京大学教授 牧 証名
11	1/23(日)		こころの伝記	作家・精神科医 なだ いなだ
12	1/30(日)		こころの時代をどう見るか。(2)	元東京大学教授 牧 証名

コーディネーター：元東京大学教授 牧 証名、法政大学講師 山下 大厚

(注) 学習内容や進め方は受講生の希望も取り入れて進めていきます。

参考テキスト：「<こころ>の定点観測」なだ いなだ編著・岩波新書・700円。

第2～6回はこの参考テキストを基に進めます。

☆受講料：会員10,000円、聴講生11,000円。定員20名。

② 近現代中国の政治思想

社会の思想Ⅰ（政治・国際）・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～3時15分（計10回）

最近、日中関係に困難な問題が噴出してきたが、これらを解決して行くには、中国近現代の歴史と思想を深く理解する必要がある。本講座では、1978年以来中国の改革・開放を指導した鄧小平について、その著作を精読して思想をつかみ、問題点を解明する。そのなかで、適宜、現状分析を行う。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	9/26(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	鄧小平（1904－1997）は、アヘン戦争以来110年の革命と中華人民共和國建国以後の30年の建設を継承するとともに、大胆な方向転換を行って改革・開放を指導し、高い経済成長を実現しました。鄧の著作を精読して思想をとらえ、問題点を解明します。テキストは、「鄧小平文選1982－1992」（テン・ブックス）を用います。第1回には講義を行います。その時に、学習の進め方や、各自の分担や、1回当たりの分量などを受講者と相談して決定します。また、受講生の関心に応じて、講義を行い、現状分析に取り組み、資料を追加する可能性があります。	大東文化大学講師 東京大学名誉教授 近藤 邦康
2	10/10(月)			
3	10/24(月)			
4	11/14(月)			
5	11/28(月)			
6	12/12(月)			
7	1/ 9(月)			
8	1/23(月)			
9	2/13(月)			
10	2/27(月)			

コーディネーター：成蹊大学教授 遠藤 誠治

☆受講料：10,000円。定員20名。

③ 日本史を変えた人物列伝

歴史・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～3時15分（計9回）

主に江戸時代の主要人物を照らし、時代を読み解く。エピソード盛り沢山。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 4(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	空海	国立歴史民俗博物館理事・ジャーナリスト 西島 建男
2	10/18(火)		徳川家光・徳川綱吉	
3	10/25(火)		自主学习	
4	11/ 1(火)		本居宣長	
5	11/15(火)		田沼意次・松平定信	
6	11/22(火)		自主学习	
7	11/29(火)		井原西鶴・近松門左衛門	
8	12/13(火)		井伊直弼・吉田松陰	
9	1/10(火)		自主学习	

コーディネーター：国立歴史民俗博物館理事・ジャーナリスト 西島 建男

☆受講料：6,000円、定員30名。

④ とらわれない、こだわらない生き方を考える (2)

人間の思想Ⅱ (人間学)・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～3時15分 (計12回)

とらわれない、こだわらない生き方を道元 (正法眼蔵) から学びます。

回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)	
1	10/ 4(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	森本先生が道元に出会って何を考えたか(1)	東京大学名誉教授 森本 和夫	
2	10/11(火)		〃 (2)		
3	10/18(火)		〃 (3)		
4	10/25(火)		道元と出会った森本先生が自分を振り返る(1)		元東京大学教授 牧 証名
5	11/ 1(火)		〃 (2)		
6	11/ 8(火)		〃 (3)		
7	11/15(火)		黙道泰元師 (森本先生) が道元について語る(1)		
8	11/22(火)		〃 (2)		
9	11/29(火)		道元を読みながら生き方を考える(1)		
10	12/ 6(火)		〃 (2)		
11	1/17(火)		〃 (3)		
12	1/24(火)		〃 (4)		

コーディネーター：東京大学名誉教授 森本 和夫
元東京大学教授 牧 証名

☆受講料：10,000円。定員25名。

⑤ 地域福祉—福祉のまちづくりと高齢者の住環境

社会福祉・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～3時15分 (計10回)

「福祉のまちづくりとは何か」「高齢者の住環境とは何か」などについて、基本的な知識を学ぶと共に、グループワークを通じてまちづくりの手法を体験する。

回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 5(水)	川崎市 生涯学習プラザ	福祉のまちづくりの概念・グループ分け	建築家 一級建築士 連 健夫
2	10/12(水)		高齢者の住環境・グループワーク① (対象選定) 公開日	
3	10/19(水)	未 定	ユニットケアについて・グループワーク② (対象選定)	
4	10/26(水)		見学会 (まちづくりの事例)	
5	11/ 2(水)	川崎市生涯学習プラザ	まちづくりの手法・グループワーク③ (調査内容検討)	
6	11/ 9(水)	未 定	見学会 (福祉施設)	
7	11/16(水)	川崎市 生涯学習プラザ	グループワーク④ (調査と分析まとめ) 公開日	
8	11/30(水)		グループワーク⑤ (提案のまとめ)	
9	12/ 7(水)		発表会 公開日	
10	1/18(水)		まとめ	

コーディネーター：建築家・一級建築士 連 健夫

(注) 公開日：10/12、11/16、12/7は無料で一般に公開します。

☆受講料：10,000円。定員30名。

⑥ 川崎の文学を読む

文学・ワークショップ ※時間は毎回 午後1時15分～3時15分 (全7回)

川崎を舞台にした作品、川崎在住の作家の作品を、場所・まちの姿、暮らしのかたち、人々の意識を文学性などに注目しながら読み解きます。2年間をかけて川崎文学マップづくりに取り組むことも目標にしています。

回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/12(水)	川崎市 生涯学習プラザ	山口 暎 「江分利満氏の優雅な生活」	文学研究者 和田あき子
2	10/26(水)		山田 太一 「沿線地図」	
3	11/ 9(水)		佐野 洋 「華麗なる醜聞」	
4	11/30(水)	野外研修	文学散歩	
5	12/ 7(水)	川崎市 生涯学習プラザ	北方 謙三 「檻」	
6	1/18(水)		皆川 博子 「恋紅」	
7	2/ 1(水)		多和田葉子 「犬の婿入り」	

コーディネーター：文学研究者 和田あき子

☆受講料：5,000円。定員：30名

⑦ 19世紀の美術Ⅱ (レアリスム以降の画家たち)

美術・ワークショップ ※時間は毎回午後1時30分～3時30分 (全10回)

前期に引き継いだ美術評論家末永先生にご指導をいただき、印象派以前に近代西洋絵画の基本を確立した、19世紀の画家たちを中心に学びます。

回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 5(水)	新百合21ビル	クールベ (1)	美術評論家 末永 照和
2	10/19(水)		クールベ (2)	同 上
3	11/ 2(水)	未 定	美術館訪問	後日選定
4	11/16(水)	新百合21ビル	ドーミエ (1)	美術評論家 末永 照和
5	12/ 7(水)		ドーミエ (2)	同 上
6	1/18(水)		ミレー	同 上
7	2/ 2(水)		コロー	同 上
8	2/16(水)		会員によるセミナー	後日選定
9	3/ 2(水)		ロセッティ	美術評論家 末永 照和
10	3/16(水)		ティソット	同 上

コーディネーター：美術評論家 末永 照和

☆受講料：10,000円。定員35名。

8 低成長時代の日本経済の展望 - 2

社会の思想Ⅱ (経済)・ワークショップ ※時間は毎回午前10時00分～12時00分 (計12回)

グローバル化した世界経済の中における今後の日本経済のあるべき姿、低成長でも安心できる社会システムを構築することについて学びます。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 6(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	オリエンテーション	東京大学教授 伊藤 正直
2	10/13(木)		自主学習	
3	10/20(木)		東京大学教授 伊藤 正直	自主学習
4	10/27(木)		テキスト(未定)をもとに、低成長における日本社会システムのあり方を討議し、日本経済の展望について学習します。伊藤先生にはテーマ毎に学問的視野からの見解を示していただきます。	東京大学教授 伊藤 正直
5	11/10(木)		自主学習	
6	11/17(木)		東京大学教授 伊藤 正直	自主学習
7	11/24(木)		東京大学教授 伊藤 正直	自主学習
8	12/ 1(木)		参考文献	東京大学教授 伊藤 正直
9	12/ 8(木)		伊藤正直 「世界の中の日本経済」	東京大学教授 伊藤 正直
10	1/19(木)		かわさき市民アカデミー講座ブックレット	東京大学教授 伊藤 正直
11	1/26(木)			東京大学教授 伊藤 正直
12	2/ 2(木)			未 定

コーディネーター：東京大学教授 伊藤 正直
受講料：8,000円。定員：22名。

9 ポスト・デモクラシーとは何かー市民の側の問題として

社会の思想Ⅰ (政治・国際)・ワークショップ ※時間は毎回午後1時30分～3時30分 (計12回)

21世紀には新しい問題が群生しているのに、市民は沈黙し、それらに取り組もうとしない。市民はただコマーシャルイズムの対象になってしまったのか。こういうポスト・デモクラシーの状況から脱却する方法を、比較文化の見地から考える。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/ 6(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	オリエンテーション…比較国民文化の方法	東京大学名誉教授 篠原 一
2	10/13(木)		平等と不平等…ホフステード2章	
3	10/20(木)		個人主義と集団主義…ホフステード3章	
4	10/27(木)		男性と女性…ホフステード4章	
5	11/10(木)		不確実性の回避…ホフステード5章	
6	11/17(木)		長期志向と短期志向…ホフステード7章	
7	11/24(木)		全体討議…日本文化とその将来	
8	12/ 1(木)		安心のファシズム I	
9	12/ 8(木)		安心のファシズム II	
10	1/19(木)		ポスト・デモクラシー、クラウチの研究	
11	1/26(木)		将来の展望と対策	
12	2/ 2(木)		全体討議	

コーディネーター：東京大学名誉教授 篠原 一
参考テキスト：ホフステード「多文化社会」有斐閣
斎藤貴男「安心のファシズム」岩波書店
Crouch「Post Democracy」Polity
☆受講料：10,000円。定員30名。

10 持続可能な社会をめざしてー環境とより豊かな生活の調和

生活と環境・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～3時15分 (計12回)

持続可能な社会をめざして環境問題に継続的に取り組み、自然環境、環境教育、地球環境の4つのテーマから広く学び、時には深く掘り下げて、自分たちの身の回りの実践的な課題を通して市民としての見る目を養う。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講 師 名 (敬 称 略)
1	10/13(木)	川崎市	最近の環境問題と市民の視点のテーマ	神奈川大学助教授 松本 安生
2	10/20(木)	生涯学習プラザ	ワークショップ	「生活と環境」ワークショップ
3	10/23(日)	野 外	野外研修/大山のモミ林の衰退検証	(株)建設技術研究所次長 松本 龍志
4	10/27(木)		野外研修/屋上緑化(事例研究)	川崎市環境局緑政部 職 員
5	11/10(木)	川崎市生涯学習プラザ	「中国の環境問題-1」中国の水資源と生活	緑と地球のネットワーク事務局長 高見 邦雄
6	11/17(木)	野 外	野外研修/森と島の生態(高尾山)	全国愛鳥教育研究会事務局長 箕輪多津男
7	11/23(水)		野外研修/ゴミのリサイクル実践見学	東京農業大学教授 後藤 逸男
8	12/ 1(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	大気測定について	川崎市公害研究所 職 員
9	12/ 8(木)		未来の日本文明ー広重が示す水循環の世界ー	立命館大学客員教授 竹村公太郎
10	1/12(木)		温暖化対策診断モデルについて	そでがら地球温暖化対策協議会事務局長 国廣 隆紀
11	1/19(木)		ワークショップ	「生活と環境」ワークショップ
12	1/26(木)		環境問題提言・前期まとめ	神奈川大学助教授 松本 安生

コーディネーター：神奈川大学助教授 松本 安生
(注) 野外研修は自費です。3回、7回目は、それほど多くは歩きません。
☆受講料：8,000円。定員25名。

11 オペラ 名曲の旅

音楽Ⅰ・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～2時45分(計9回)

オペラという音楽劇が、18世紀末葉から20世紀初頭にかけて、どのような理念で、新たな表現を獲得してきたかを検討しながら、その醍醐味を堪能して頂く予定です。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/13(木)	新百合21ビル 研修室	モーツァルト：魔笛	成城大学名誉教授 戸口 幸策
2	10/20(木)		ベートーベン：フィデリオ	
3	10/27(木)		ヴェーバー：魔弾の射手	
4	11/10(木)		ヴァーグナー：ローエングリン	
5	11/17(木)		ヴェルディ：アイダ	
6	11/24(木)		ビゼ：カルメン	
7	12/ 1(木)		プッチーニ：トスカ	
8	12/ 8(木)		ドビュシ：ペレアスとメリザント	
9	12/15(木)		R.シュトラウス：サロメ	

コーディネーター：成城大学名誉教授 戸口 幸策

(注)1. 時間の都合上、映像の鑑賞は名場面のみになります。(講義30分、鑑賞60分の予定です。)

2. 事情により一部の作品を変更する場合があります。

☆受講料：10,000円。定員40名。

12 日本音楽の歴史と文化～江戸庶民の衣・食・住

音楽Ⅱ・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～3時15分(計12回)

江戸時代の庶民の衣・食・住、日々の暮らし方を中心にして、能、文楽、歌舞伎などの楽しみ方などをお話する予定です。

そして同時代の西洋音楽との対比なども試みます。なお、一緒に文楽を鑑賞する予定も立っています。

回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/ 6(木)	新百合21ビル	江戸の暦・時刻・数・趣味	元国立音楽大学教授 竹内 道敬
2	10/13(木)		江戸歌舞伎の人気者	
3	10/20(木)		遊女・芸者・芸人	
4	10/27(木)		江戸の物売りとお食生活	
5	11/10(木)		長唄の名曲(勧進帳・鷲娘)	
6	11/17(木)		江戸のお祭り	
7	11/24(木)		盛り場と大道芸・夜店・新内流し	
8	12/ 1(木)		義太夫狂言の名作・忠臣蔵	
9	12/ 8(木)		国立劇場にて文楽鑑賞	
10	12/15(木)		同時代の西洋音楽(地獄・幽霊・妖怪など)	
11	1/12(木)		義太夫三味線	
12	1/19(木)		唄ってみましょう 越後獅子	長唄協会会員 今藤 政智

コーディネーター：元国立音楽大学教授 竹内 道敬

(注)文楽鑑賞の演目は、決定次第ご通知します。

2講座にゲストを予定。

講座内容に多少の前後の可能性あります。

☆受講料：9,000円。定員30名。

13 高齢者の理解と援助～人生を見つめる

高齢者福祉・ワークショップ ※時間は毎回午後1時15分～3時15分(計12回)

お年寄りが地域の中で健やかに、その人らしい生活を営めるように、自立を支援する地域の支え合いや参加への道筋を学び、人生や地域の中の自分の生活を見つめる。講師をアドバイザーに受講生が主体的に体験したり話し合いながら学んでいきます。希望者に限り、講座日以外に、地域のボランティア活動を1～2回体験することもできます。

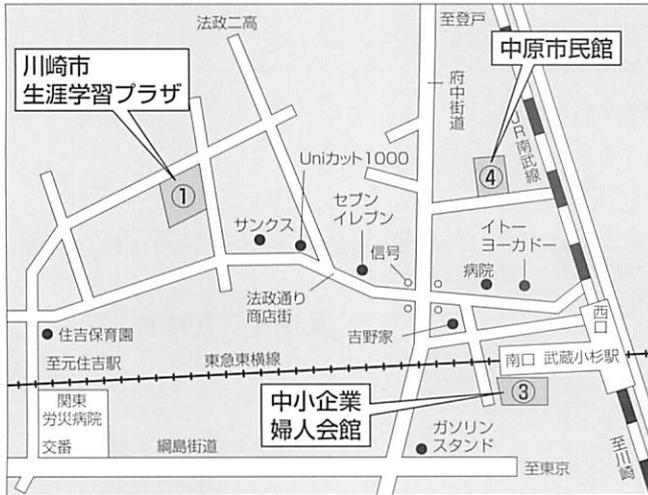
回	月/日(曜)	会場	学 習 内 容	講師名(敬称略)	
1	10/ 7(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	オリエンテーション(高齢者の理解と援助のビデオ)	自主学習	
2	10/14(金)★		体験学習「心と身体を解き放つ」(1) 一余暇やゲームなどでふれあい・自分づくり	アクティブライフ研究所長 日本余暇学会理事	高尾都茂子
3	10/21(金)		自分や親のライフストーリーを書こう(1) 一人生の振り返り・人生をデザイナー	「みわたす手帖」事務局	世古 真一
4	10/28(金)		介護現場の実践に学ぶ(ボランティアの心構え)	介護福祉士・ホームヘルパー	川崎 静佳
5	11/ 4(金)		自分や親のライフストーリーを書こう(2)	「みわたす手帖」事務局	世古 真一
6	11/11(金)★		地域福祉のNPO実践から学ぶ	NPO法人ふれあいドリーム理事長	島津 禮子
7	11/18(金)★		高齢者福祉ボランティアの実践から学ぶ 「いちご会」「高齢者の住宅相談など」	かわさき市民アカデミー 高齢者福祉修了者 2名	五十嵐静子 常松 茂男
8	11/25(金)	未定	高齢者福祉活動の現場見学	自主学習	
9	12/ 2(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	体験学習「介護予防」	中原区役所保健福祉サービス課保健師 2名	
10	12/ 9(金)		自分や親のライフストーリーを書こう(3)一完成	「みわたす手帖」事務局	世古 真一
11	1/20(金)		自分や親のライフストーリーを書こう(4)一作った効用・感想		
12	1/27(金)		体験学習「心と身体を解き放つ」(2) 一余暇やゲームなどでふれあい・自分づくり	アクティブライフ研究所長 日本余暇学会理事	高尾都茂子

(注)★印：一般公開日を3回設け(無料)、4～5名程度講座に参加していただき、広くワークショップを知ってもらいます。

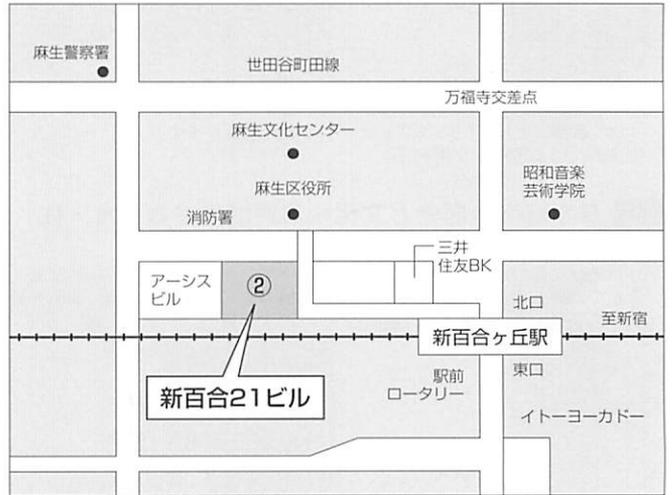
受講料：10,000円 定員：25名

かわさき市民アカデミー講座会場

- ① 川崎市生涯学習プラザ ☎044 (733) 6626
東急東横線武蔵小杉駅南口より徒歩12分
- ③ 中小企業・婦人会館 同駅より徒歩1分
- ④ 中原市民館 同駅より徒歩3分



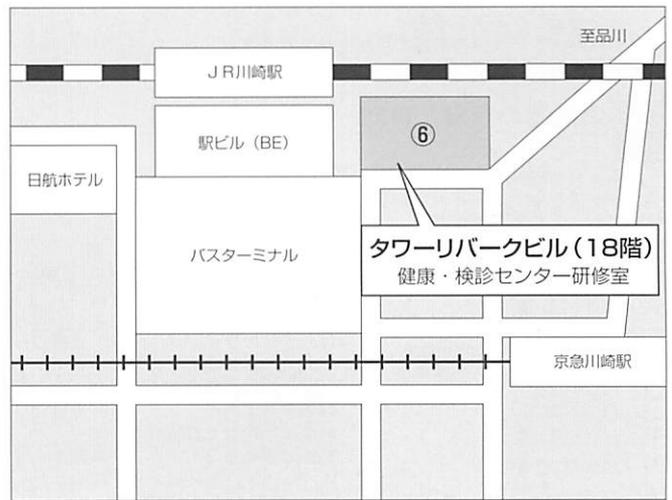
- ② 新百合21ビル地下2階 ☎044 (952) 5000
小田急線新百合ヶ丘駅北口より徒歩2分



- ⑤ 高津市民館
JR南武線武蔵溝ノ口駅
東急田園都市線溝の口駅より徒歩2分



- ⑥ タワーリパークビル (18階)
健康・検診センター研修室
JR川崎駅東口より徒歩2分



編集室から

■ 個展開催のお知らせ

昨年度一年間にわたり、小誌の表紙を飾っていただいた佐藤尚さんが個展を開催します。会期は7月12日(火)～17日(日)、場所はアートガーデンかわさき(JR川崎駅東口タワーリパークビル3階)です。「Stage Up」の表紙絵原画・Nude Dessin・油絵・水彩・Sketch(ハガキ)など約80点を展示します。時間は10時～19時(初日は13時から、最終日は18時まで)です。どうぞお立ち寄りください。

■ 「イベントパーク」欄へ掲載ご希望の方へ

情報コーナー「イベントパーク」では、学習・文化活動をしている皆さんのお知らせを無料で掲載します。団体・個人が主催するイベント、講座、学習発表会、作品展、コンサート、会員募集などの情報をお寄せください。締め切りは、原則として催しもの開催月(事前申し込みがある場合は、申し込み開始日)の2ヶ月前の末日です。なお、次の発行は9月号となります。掲載希望の方は7月28日(休)までに情報をお寄せください。詳細はお問い合わせを。